＜先週の説教から＞

## 『ヘブライ㉘ー御心に基づいて、主の体がささげられた！』　武田真治牧師

**イザヤ ５３：１～１０　ヘブライ書 １０：１～１０**

今日の箇所は、８章から “古い契約と新しい契約との根本的な違い” について語って来たことの結論部分になっています。それが「律法は年ごとに絶えず献げられる同じいけにえによって、神に近づく人たちを完全な者にすることはできません。雄牛や雄山羊の血は、罪を取り除くことができないから」です。まさに古い契約の問題点を述べています。

その上で “新しい契約” については、「キリストは世に来られたときに、次のように言われたのです。『あなたは、いけにえや献げ物を望まず、むしろ、わたしのために体を備えてくださいました。』」と言われています。この二重カッコ（『、』）は旧約聖書の詩編４０編７～９節からの引用なのですが、それを「キリストが世の来られたとき（＝地上で教えを述べられた時）」に語られた言葉だとしています。まるで、この詩編の言葉を実際の伝道の中でイエス様が語られたのだと。どうしてそんなことが言い得るのでしょうか？

実はマタイ福音書９章１３節で、イエス様が「『わたしが求めるのは憐れみであって、いけにえではない』とはどういう意味か、行って学びなさい。」とファリサイ派の人々に向かって言われているのですが、この二重カッコの言葉が旧約聖書からの引用（＝その聖句をもう一度 “学び直せ” とは、聖書をよく読んでいた彼らへの皮肉でもあるのです）で、この引用こそ詩編 40 編から引用されたのだとヘブライ書の著者は受け止めていたからなのです。故にキリストが言われたのだと。そして、イエス様がこの詩編を引用された、もう一つの理由がこの詩編の次の「『御覧ください。わたしは来ました。神よ、御心を行うために。』」という言葉こそ、イエス様が「この世に来られたときに」語られた言葉そのものだと受け取ったのでした。故に、この引用句を踏まえて「この御心に基づいて、ただ一度イエス・キリストの体が献げられたことにより、わたしたちは聖なる者とされたのです。」と結んでいます。まことの犠牲として、キリストの “体” が献げられることが《神様の御心》であったと。故に、イエス様は、人間の “体” を持ってこの地に来られたということであったのだと。まさに “受肉” ですね。そして、そのご自身の “体” を「ただ一度」「（十字架の上で）献げられた」ことによって、私たちすべての者のすべての “罪が赦され”、「わたしたちは聖なる者とされた」のだと教えてくれているのです。

これまでの箇所では、私たちの罪を赦すために、ただ一度イエス様は「血」を流してくださったということ（＝雄山羊や雄牛の血とは全く比べ物にならない！）が強調されて来ました。そして今回は、ただ一度、イエス様はご自身の「体」を献げてくださったと！これはまさに “血と体” ＝《聖餐式》そのものを指していると言い得るのではないでしょうか。そして、イエス様が私たちと同じ “体” を持って来てくださったからこそ、私たちの体の弱さ、病や痛みをも共に経験してくださったとも言い得るのです。ここに救いがあります！

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

**【今週の集会】**

＊聖書研究・祈祷会　Ⅰ．10月 19日（水）20：00
　　Ⅱ．10月 20日（木）10：30

聖　　書：　ハイデルベルク信仰問答
祈祷主題：　信徒セミナー 10/30 を覚えて（休止）
担 当 者：　（水）阿部　　（木）小岩
祈りに覚える人：　矢崎さん　　山田さん

**【教勢報告】**

主日礼拝　　男　24　　女　58　　計　82
祈祷会　Ⅰ．男5　女2　計7　　Ⅱ．男2　女9　計11
日曜学校　　幼稚科　2　　小中科　7　　計9
ハンナの会〈10月11日(火)〉　男 2　　女 4　　計 6

**【次週礼拝】**　　１０月　２３日（日）

聖　書：　民数記　１５：２７～３１
　　ヘブライ人への手紙　１０：１９～３１
説　教：「ヘブライ㉚ ― 故意に罪を犯し続けると」
　　武田 真治 牧師
讃美歌：　１４０(1)、３２(1)、３００(1と2)、
　　５７３（1と2)、９１(1)

**【次週当番表】**

司式:金刺長老　奏楽:中村　礼拝:茨木長老
献金：保坂　細川　受付：金刺　坂田
会堂準備：大野　勝村　黒澤　西尾
看板：中村　週報：金刺　お花：飯島

**【次週集会予定】**

礼拝前：・求道者会　・聖書輪読会
礼拝後：・礼拝/牧会/教育/社会/伝道 各委員会
　　・聖歌隊練習

６３－４２

# 週　報

2022 年度　教会標語

「礼拝に支えられ、共に生きよう！」

２０２２年　　１０月　１６日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**
**牧　師　　武田　真治**

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549
http://www.ageo-church.org/